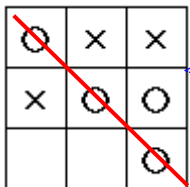
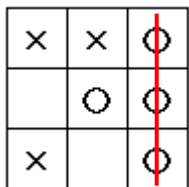


五目並べとは？

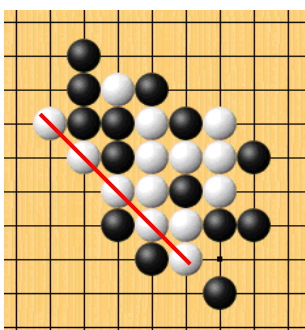
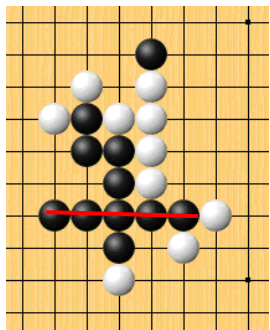
黒が先手、白が後手で交互に打ち、

タテ、ヨコ、ナナメのいずれかに早く「五連」を並べた方が勝ちです。



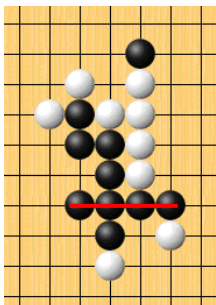
五目並べのルールは、これだけです！

三目並べ、○×ゲームは、
三連を並べたほうが勝ちですね。
それが五連に増えただけです。

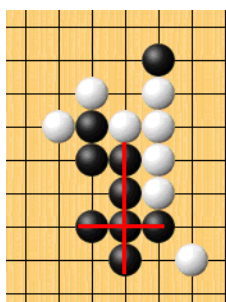


このように、
自分の石が一直線に
五つ並べば勝ちです。

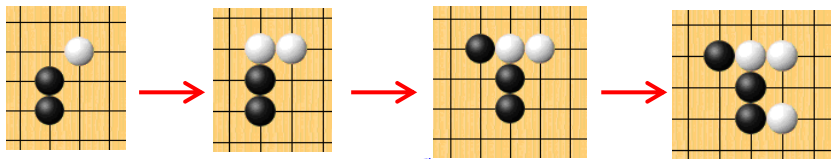
五目並べのコツ



四つ並んで、
両側が止まってい
ない「棒四」。
こうなれば
勝ちです。



タテの「四」と
ヨコの「三」が
二つ同時に
できました。
この「四三」を
目指します。



序盤は、「三」の卵である「二」の数がポイント。

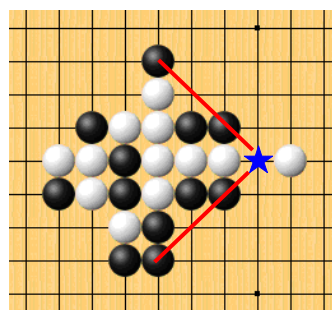
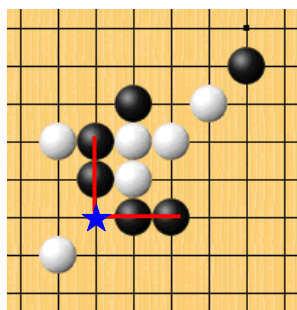
このように、相手の「二」を止めつつ自分の「二」を作るのが基本です。

れんじゅ 連珠とは？

タテヨコ各 15 道の「連珠盤」と黒白の石を使います。

ご家庭で楽しんでいただくのなら、19 道の囲碁盤でも問題ありません。
石は碁石と同じですので、碁盤屋さんで購入できます。
石が動く、取られる、裏返ることがないので、紙とペンでも楽しめます。

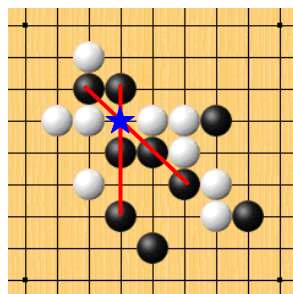
黒は五連を並べる前の「三々」「四々」「長連」がすべて「禁手」で、
負けとなります。



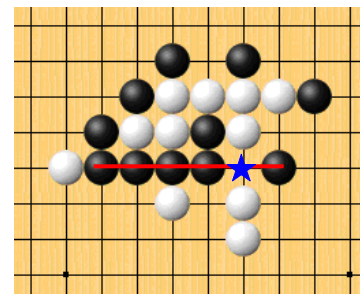
この「禁手」がポイント！

黒が★へ打つと、
棒四の卵である「三」が
二つ同時にできます。
これが「三々」で、
白は自由に打てますが、
黒が打つと禁手の負け。

このように、白の五連と黒の禁手が重なると、黒は防ぎようがなく、
白の勝ちとなります。五目並べでは先手の黒が非常に有利なため、
連珠では後手である白にだけこのような技が許されています。



黒が★へ打つと「四々」



黒が★へ打つと「長連」

「五三々」「五四々」
「五長連」
→黒白とも、
五連優先で勝ちです。
「四々三」「四三々」
→黒は禁手、
白は自由です。

白には禁手がありません。長連は五連と同様に勝ちとなります。
勝負のつかない時は「満局(引き分け)」となります。

れんじゅ 連珠 (五目並べ)



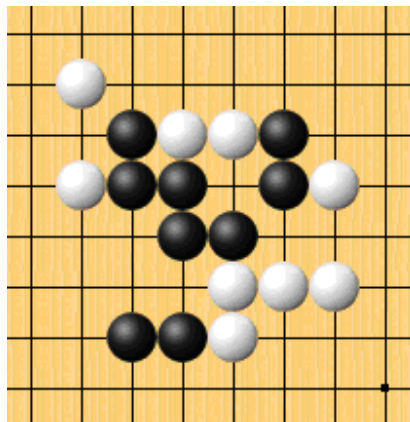
中村 茂 名人



**2016年 於・練馬区 向山庭園
第54期名人戦五番勝負 第3局
神谷俊介 五段 - 中村 茂 名人**



**2015年 於・ロシア
第14回世界選手権 決勝リーグ
日本 中国 台湾 マカオ
ロシア エストニア 12名の戦い**



黒の番です。

次の一手は、どこへ打ちますか？



公式サイト 国際連珠連盟(RIF)

世界に広がる RENJU の総本山
世界各国の棋譜、選手の写真など



公式サイト 公益社団法人日本連珠社

日本の伝統文化・連珠の総本山
連珠ソフト紹介、名人戦データなど



公式サイト 東京連珠会

青森 仙台 郡山 江東 練馬 八王子
公式戦データ、定例会案内など。会員専用部分あり



対局アプリ 五目並べの達人

禁手は本格的な連珠ルール、ネット対戦専用
同格と自動組合せ、初心者も多数、チャット機能なし



対局アプリ みんなの五目並べ

「無制限」モードは黒白とも禁手なし
「対コンピュータ戦」「対人戦」両方可